付紙様式第2

事　業　評　価　書

補　助　事　業　名	松島飛行場関連公共用施設 （環境衛生施設：航空機騒音自動測定装置購入事業）整備事業
補　助　事　業　者　名	東松島市長　渥美　巖
実　施　場　所	東松島市野蒜ケ丘二丁目2-1(里の公園西)
補助事業の成果の目標	東日本大震災以前の東松島市内における航空機騒音測定は、松島基地周辺地域において固定局4箇所、移動局13箇所で測定を行っていたが、津波被害による固定局の流出があり、平成23年度から測定を中断していた。 平成27年度には、津波による流出を免れた騒音計に、一昨年度事業にて購入した識別装置を取り付け、平成28年度には、昨年度事業にて購入した航空機騒音自動測定装置を2箇所に設置し、固定局4箇所中3箇所を回復出来た。本年度は、市内の復興状況等進捗を都度見極めた上で、1箇所に航空機騒音自動測定装置を設置し、震災前の騒音測定体制に復旧することでより測定環境の精度を増し、測定したデータを毎年刊行する環境白書に掲載することで、騒音の状況を住民が知りえる環境を復元する。
補　助　事　業　の　内　容	航空機騒音自動測定装置（一式）
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成29年度

事業費及び交付金額

	27年度	28年度	29年度	30年度 予定	31年度 予定	計
事業費	円 3,294,000	円 11,124,000	円 5,832,000	円 0	円 0	円 20,250,000
交付金額	2,000,000	10,000,000	5,000,000	－	－	17,000,000

補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業により平成23年度から中断していた固定局3箇所での航空機騒音測定を再開でき通年測定が可能となった。これにより、環境基準の達成状況等について把握できるようになった。 評価及び地域住民への周知については、測定したデータ等をまとめ平成30年度環境白書（平成31年2月作成・公表予定）に掲載する。また、市のホームページ及び広報紙に特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して整備した旨、掲載した。
事業の改善措置及び今後の対応	特になし。
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。